

「RF 回路の設計・評価技術」講座参加報告書

群馬大学大学院理工学専攻

小林研究室 D3 李 从兵

- 1、開催期間： 2015 年 8 月 18 日～19 日
- 2、開催場所： 高度ポリテクセンター 323 教室
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2
- 3、講師： 神奈川工科大学 電気電子情報工学科 教授 小室 貴紀 先生
神奈川工科大学 電気電子情報工学科 非常勤講師 萩野 達雄 先生

4、講座の概要：

【第 1 日】

通信システムの概要と測定器の紹介
RF コンポーネントの単体評価 (NA, SA)
RF コンポーネントの単体測定実習

【第 2 日】

RF 回路の設計・評価実習
通信システムの測定・評価実習
まとめ

5、報告・感想

この講座を受講できたことは大変有益だと思います。

講義の構造はとても理解しやすいと思います。先生の話し方ははっきりしていて、留学生も聞きやすいです。説明の仕方はわかりやすく、授業開始前に配布した資料はよく準備しておいて、授業の進み方はちょうど良いです。先生の熱意を感じています。この講座を受講できたことを心から感謝しています。

大学時代に通信システムを学びましたが、この講座を受けて、送受信システムの評価技術を全く新しい角度から理解しました。昔に体系的にまとめることはありませんが、講座に通じて、信号発生器 (Signal Generator) やネットワーク・アナライザ (Network Analyzer) やスペクトラム・アナライザ (Spectrum Analyzer) の正しい使い方と注意点を覚えてもらいました。送受信機の構成と各部の働き (送信機：変調器、ミキサ、発振器、BPF、PA / 受信機：LNA、BPF、ミキサ、発振器、復調器) もよく理解しました。

短い時間でしたがとても有意義な時間を過ごすことができました。最後に、このような機会を与えて頂いた小室教授・萩野講師に感謝の意を表します。